

「はやぶさ」333号 2020年01月31日(金)

###free1###

###name### 様

プロの芸人が伝授！  
人を笑顔にするトーク術とお客様に共感してもらえるコツ  
＝売上倍増の秘訣！

「はやぶさ」333号 2020年01月31日(金)

## 第2回『苦難は幸福の門～人生のどん底からお笑い芸人へ転身』

著者：理念経営 PR お笑いタレント・ダイエットインストラクター  
ヤセ騎士（ナイト）

### ◆目次にかえて・・・

私は、今年で芸歴15年目のお笑い芸人で、ダイエットインストラクターの資格をもちます。ヤセ騎士(ナイト)と申します。今回5回にわたって私の人生経験と信念を語ります。

5回シリーズですが、目次は

- ① #332・・・ 200117 ……バックナンバー  
[https://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf\\_1\\_388.pdf](https://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_388.pdf) 参照  
「人を笑わせること、笑顔の驚異的な力」
- ② #333・・・200131……………今回の記事  
「苦難は幸福の門～人生のどん底からお笑い芸人へ転身」
- ③ #334・・・200214  
「人はどんな時に笑うのか？なぜ笑うのか？笑いの心理学」
- ④ #335・・・200228  
「人を笑わせる技術・人を笑顔にする会話術」
- ⑤ #336・・・200313  
「笑う門には福来たる～人を笑わせてコミュニケーションを円滑にすれば  
結果は必ず出る」

予告ですの変更することがありますので、悪しからずよろしくお願ひします。

### ① 「社長になりたい」「金持ちになりたい」だけの動機で起業

前回の続きですが、私は大学卒業後、ある大手電子機器メーカーに就職し、その企業の営業部に配属され、複写機の飛び込み営業をしていました。

全然売れなかった営業マンが、父のちょっとしたアドバイスにより全国のセールスコンテストでベスト9位に入り、入社3年目にして主任に昇格と、異例の辞令人事をいただきました。

※その秘訣は、前回の「はやぶさ」332号をお読み下さい。

その時のお給料は、固定給とは別に、売上に対してのコミッションやボーナスの金額が大きく、かなりの金額をもらっていました。

その大金を手にした時に、自分自身に自信が湧き、生まれて初めて自分の目標が出来ました。

その目標とは「社長になりたい!」「金持ちになりたい!」という単純で幼稚な目標だったのです。

ただ、どんな会社、業種で起業したいか?何も考えていませんでした。

でも、本当の理由は、母の居る実家から出たい!自立して一人暮らしをしたい!が本音だった様な気がします。

勿論、母は大反対でした。大学まで出して安定の企業に就職して、主任に昇格してこれからという時に何を考えているのだと...。

でも、父は自分を試してみろ!と賛成してくれました。

### ② トントン拍子で8社に発展。連帯保証人になって地獄に転落

そして、半ば強引に家を出て、何の身寄りも親戚も居ない商人の街、大阪に単身で渡りました。27歳の時でした。

そこで大学時代にアルバイトをしていた、人材派遣業(正確には業務請負業)なら自分でも出来る気がして、起業しました。

すると...。私は営業が得意だったのと、たまたまいい時代だったのでしょう?

たった1年間で、大阪の難波(本社)、梅田、名古屋、天白、広島、福岡と計6社の会社を持つほどに繁盛、急成長しました。

その時、お金も沢山入ってきていい生活をして、青年実業家だとちやほやされ、生まれて初めて自分の目標、夢を叶えたと思い込んでいました。

ところが「社長になりたい!」「金持ちになりたい!」という夢、目標は叶えたのですが、忙しいだけで休みもほとんどなく、毎日朝早くから夜遅くまで仕事をしていたので、なんか虚しく、毎日が充実している気はしませんでした...。

その後も会社は順調に成長し、大阪の阿波座と東京の代々木に人材派遣会社を設立し、これまで約10年間で、計8社の会社を持つ青年実業家でしたが...。

ここで苦難が訪れます。ある方を信用し、保証人になったことがキッカケで、資金繰りに追われて会社が倒産、自己破産、その上、離婚と、人生のどん底を味わうことになりました。

これまでの人生は順風満帆だったのに、地位も名誉も信用も財産も家族も全てを失い、夢も希望も気力もなくなり、本気で自殺を考えました。38歳の時でした。  
そして、心斎橋のあるホテルに籠り、生まれて初めて「遺書」を書き始めました。

### ③ 自殺を考えるが「父と母」の顔が浮かんで・・・

ところが、書いている途中で、筆がピタッと止まりました。

その理由は...

「父と母の顔」が浮かんだのです。もし、私が死んだら...

お葬式の時に何て言うんだろう？自殺しました。って言うのは辛いだろうな・・・

親より先に死ぬって本当に親不孝だな？そう思った瞬間に、我にかえり、死ぬのが急に怖くなりました。

その時、こんな事を考えました...

今、死のうとした自分がある。では、一度死んだと思って生まれ変わったら何になりたいか？

を真剣に考えました。

でも、答えが全く出てきません。38歳のいい大人が「自分が何をしたいのか？」が分からないのです...。自分で自分が信じられませんでした。

この時に初めて気付いたことがあります。それは、今までは、たまたま上手くいってだけれど、本当に自分の好きなことをしてこなかったと...

だから、地位も名誉もお金も全て手に入れたのに毎日が充実せず、虚しかったんだと気付いたんです...

本気で死のうとした夜に、初めて本気で自分自身と向き合うことが出来ました。

そして、生まれ変わったら何になりたいか？を真剣に考えました。

でも、1時間考えても2時間考えても何も浮かんできませんでした。

そんな時に、あることを思い出したのです。

それは、会社経営者として約10年間、色んな成功哲学を学んできたことです。

「ナポレオンヒルプログラム」「マーフィーの法則」「THE SECRET」「P・Fドラッカー」「中村 天風」他を学んできた中で、あることに気付きました。

それは、これらの成功哲学にお金をつぎ込んで学んできたのに、インプットだけで満足して、アウトプットをしてこなかったことでした。

これは何にでも精通しますが、どんなに素晴らしい教えでも、学んただけでは成功しません。それを実践しないと意味がないんです。

そこで、これらの成功哲学の中で、あることを思い出しました。

それは、悩みや解決したいことを頭だけで考えても答えが出ない時は、とにかく紙に書いて頭の中を整理する。そうすれば、答えが出る。ということでした。

### ④ 自分の存在意義（理念）に目覚める・お笑いで生きる・吉本興業へ

私は、自殺を考えた夜に自分自身が本当にやりたいことは何か？をとにかく紙に書きまくりま

した。すると、不思議なことにアイデアや今までの経験で思い出せなかったことが走馬灯のようにどんどん思い浮かんでくるんです。

これを、マインドツリーといいます。これをやることによって、約4時間かけてやっと答えが出ました。

それは...。「人を笑顔にすること、人を笑わせることがしたい！」でした。

でも、この時点でお笑い芸人になるなんて思っていません。お笑いだけで食べていける甘い世界ではないと分かっていたので...

でも、引き寄せの法則なのでしょうか？

何となく繁華街を歩いていたら、普段なら目に入らないポスターが目に入りました。

それは、素人でも参加可能な「R-1 ぐらんぷり 2006」のポスターでした。

私は、迷わず直感を信じて、申し込みました。それがキッカケで、吉本興業(大阪)に所属することになり、プロのお笑い芸人としてデビューすることになりました。

自殺を本気で考えた夜に、マインドツリーを書いたことが人生を変えたのです。

そして私は、本当に自分のやりたいことを見付け、お笑い芸人、**魔界岩棲**（まかいろっくす）という芸名で舞台やテレビで活躍することになります。

今回は#334号 200214「人はどんな時に笑うのか？なぜ笑うのか？笑いの心理学」をお送りします。最後までお読みいただき感謝致します。本当に有難うございました。

では、また来月お会いしましょう！

\*\*\*\*\*第6回ビジネスモデル発表交流大会のご報告\*\*\*\*\*

バックナンバーは、

[https://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf\\_1\\_382.pdf](https://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_382.pdf)

をご覧ください

\*\*お問い合わせ・質問は                      メールアドレス： hos\_biz@hosbiz.net

発行責任者：平本 靖夫、                      編集長：石川 昌平

配信解除URL：配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

[http://1lejud.com/stepmail/dela.php?no=xxewhs&a\\_mail=###mail###](http://1lejud.com/stepmail/dela.php?no=xxewhs&a_mail=###mail###)